

埼印エだより

第114号

平成22(2010)年3月1日発行

発行：埼玉県印刷工業組合 編集・製作：組合広報委員会
〒360-0031 熊谷市末広1-63 ☎048(524)4186 FAX048(524)7680

URL <http://www.saipia.net>
E-mail saiinkou@orion.ocn.ne.jp



印刷：株式会社夕カサキ印刷（本庄支部）
山進社印刷株式会社（本庄支部）

[用紙提供：埼洋会]

埼印工組2010年新春賀詞交歓会 大宮サンパレスにて開催、 出席者85名を越える



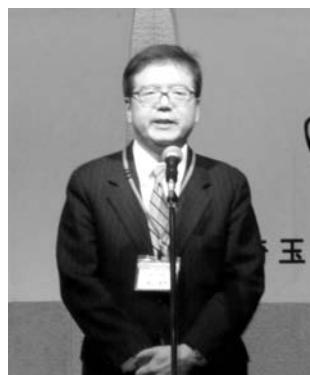
新井理事長挨拶



開会の言葉佐藤副理事長



来賓挨拶 中央会 鈴木氏



関連代表 溝口洋紙(株)溝口氏

今回の新年会はその企画に大変苦心したのだが、昨年2月、組合・青年部協賛講演会で聴衆を圧倒的に引きつけた、全印工連会長水上光啓氏にもう一度話していただこうとなってこの日の新春講演会と賀詞交歓会が実現した。極めて味濃い催事となった。水上会長のお話が聴ける、聴きたいとの希望を受けて、関連業界各社からも大勢の参加があった。組合員を含めてその人員86名、組合役員も壇上に立って日頃に比べ人数が多いのに唸った。



大宮支部の組合員による三本締め

講演会は大谷純一副理事長が司会役をつとめた。新井正敏理事長の年頭挨拶のあと、水上会長の講演1時間が言葉巧みに語られた。

水上会長の話は期待にたがわざ我々聴衆を引き付ける内容であった。演題は「業態変革実践！！『モノづくりからサービスつくり』の発想で顧客の問題解決のプロへ～」であったが、この日本の経済状況が今も厳しい中で、顧客に対し確実にサービスを提供していくしか打開の道はないし、全印工連の組合員各社が必死に努力した数々の工夫が編み出され顧客に喜ばれているとの事例報告がされた。また組合から送られた各種資料にその秘法が埋められて、どんどん参考にできると。

熱気溢れる水上会長のお話のあと例年の賀詞交歓会となったが、講演の熱気はなお覚めず、中締め三本締めまで会場はムンムンであった。会場の外に出て、冷たい夜風も当たってようやく冷静を取り戻したか。帰ったら早速全印工連から届いているはずの「各種改善資料」に目をやって下さい。



乾杯 中村顧問



来賓紹介 渋木副会長



閉会挨拶 岩渕副理事長



懇親会風景



豊かな新世紀を拓く！

—新しい時代の「企業づくり」の
アドバイザー—

- 印刷関連機器・材料販売
- Macintosh・Windows出力・教育・保守サービス
- ITビジネス支援事業



設楽印刷機材株式会社

Human Balance
Shitaro

本社 〒379-2154 前橋市野中町158-1 TEL027(261)7000(代) FAX027(261)7700
宇都宮営業所 〒320-0843 宇都宮市花園町17-1 TEL028(633)8324(代) FAX028(635)8385
埼玉営業所 〒360-0012 熊谷市上之540-15 TEL048(521)9851(代) FAX048(527)0562

埼印工組

新春講演会

「業態変革実践!!

『モノつくりからサービスつくり』の
発想で顧客の問題解決のプロへ~』

全印工連会長 水上 光啓 氏



[1] 産業構造が激変しています。ニッサンがハイブリッド、電気自動車を出しました。しかし中国の小さなメーカーでは13万円の電気自動車を出してきています。車のトヨタがこんな中で一体あと追いができるのだろうか。10年後東芝が、日立が自動車メーカーになっているかもしれない。家電量



販店で車を買うようになるかもしれない。
[2] 自社の技術をしっかり築いて下さい。いろいろ提案された事柄を一つにまとめて自社の方針にして下さい。「自信をもってやっていこうぜ」と叫ぶ地位を確保して下さい。

私は全印工連の会長ですが、宣伝部長も兼務しています。そして種々の技術指導書のPR、宣伝も兼ねています。1冊1冊が実用性の高いものです。是非たくさん読んで有効活用して下さい。必ずや大いに役立ってくれるでしょう。

[3] 会社ってなんだろうか。私は会社というのは経営者と社員が正面を向き合ってお互いにきちっと約束をし、実行するところだと思います。そのためには社員とのギャップを埋めなければなりません。そのギャップを埋めるのは何かというとコミュニケーションです。しっかりしたコミュニ

なぜ、 人材派遣は モトヤ？

それは、印刷関連業務に特化した人材派遣・紹介を展開しているのは、モトヤだけだから…



明日の印刷業界を考える
MOTOYA

固定費の適正化は、印刷業にとって避けることのできない課題となっていました。

モトヤでは「印刷のプロを養成し、必要なときに、必要な期間だけ派遣する」

印刷に特化した人材派遣事業を首都圏と阪神圏で展開（派遣事業許可番号：般27-030254／紹介事業許可番号：27-ユ-030174）。

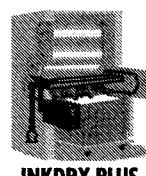
特に今、経験豊かな中高年齢層の印刷オペレータや印刷進行管理の経験者の皆様の人材登録とお仕事の紹介を積極的に行っております。

■お問合せ モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719

株式会社モトヤ 東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)
大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)



印刷機材の総合商社
KINSEISHA CO., LTD. 株式会社錦精社



【機器販売】

アダストドミナント印刷機械総販売元
INKDRY PLUS (IR乾燥装置)

印刷機・DTP関連機器

製版・断裁・製本機械

印刷用資材(PS版・インキ・薬品・その他)

さいたま支店

◇ JR京浜東北線北浦和駅下車 徒歩15分

◇ 〒336-0072 さいたま市浦和区領家5-12-16

◇ TEL 048-886-8781 FAX 048-886-8855

ケーションをくり返しきり返しやり続けることです。以前、アメリカの代表も言ってました。アメリカの現状の方が日本よりずっと厳しい。その中で「知らせて下さい」と。「知らせる」ことの中で、会員相互の情報の共有化を図ろうということなのでしょう。

[4] 経営者の責任が大きいのは言うまでもないが、トップマネジメントの理解に誤解がある。社長と社員が協力し合う、社員の前できちんと方向性を出さねばならない、ということは責任を負ってすべてを一人でやらなければならないということではない。トップマネジメントはチームマネジメント、みんなで考え、ひねり出したものをまとめていく役目であればよい。社員の皆さんも責任逃れしないで、自らの役目をきちんと果たしてほしい。社長と社員の信頼を築き上げてほしい。大切な人材を育ててほしい。会社にとってこれが唯一の資源である。不況を乗切る唯一の資源、それは人材なのです。

[5] 社員の皆さんに呼びかけます。社員の皆さんは経営者の前でも早無駄な言い訳は一切せずに、紳士的、自発的に自分の目標を明確に宣言実行していただきたい。自分にしか出来ない仕事をやり上げ、働き者だと評されて頂きたい。ここに社長と社員の一体感がようやく築かれる。社員教育も必要だがこの不況下、無駄なお金を使うことはあり

ません。自分が体験してきたことを語ればいいのです。どんなに状況が厳しくても会社を支えるのは「人」です。社員なのです。



新井理事長挨拶



司会 大谷副理事長

FUJIFILM

FFGS 教育 プログラム

「人」を育てるということは、「希望」を育てるということ。

会社を、大きく変革したい。そんなとき、思い切った設備投資をするのも一つの手段ですが、最も重要で効果的なのは「人を変えていくこと」。企業の真の財産は、機器や施設ではなく「人」。人の「意識」です。そこには、輝く希望が詰まっています。だからこそFFGSは人材育成に、特別の思いを持って取り組んでいるのです。「人が強くなれば企業が強くなり、企業が強くなれば、きっと業界全体も強くなる」—。未来を見据え「いま・ここ」を見つめ、私たちは独自の教育プログラムで、皆さまの企業改革を、しっかりと、じっくりとサポートし続けます。

富士フィルム グラフィックスシステムズ株式会社

本社 〒101-8452 東京都千代田区神田錦町三丁目13番地 竹橋安田ビル TEL.03(5259)2300

ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>



TFTカラーディスプレイコンピュータ断裁機 NCW-D7シリーズ(160.137.116.102)

ISO9001認証取得

一貫生産だからできる自信と信頼

株式会社 永井機械製作所

〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11
TEL 048-251-0901 FAX 048-255-4674

URL <http://www.nagaikikai.co.jp> E-mail sales@nagaikikai.co.jp



青年部主催研修会 『ピンチをチャンスに』で大きな大きな収穫！

平成21年11月27日、埼玉県印刷工業組合青年部会主催研修会が開催されました。

今回の研修会については、企画の段階から「百年に一度」といわれる不況を乗り切るために印刷に関する技術的な分野の研修ではなく、企業の中心的な存在として必要なメンタルな部分の講演を考えてみようということで、当会島田幹事（富士フィルムグラフィックシステムズ）の全面的なご協力をいただき、『ピンチをチャンスに』をテーマにソウル五輪バ



開会挨拶 恵副会長



来賓新井理事長



お話を聞く会員



全員で記念写真

レーボール日本男子代表で現在、富士フィルムグラフィックシステムズでご活躍の熊田康則氏、蔭山弘道氏のお二人より講演いただくこととなりました。

講演は、埼玉県印刷工業組合より新井理事長様をはじめ多くの親会の方々のご参加もあり、30名を超える盛況さで始まり、アスリートとして最高の栄誉であり、厳しい練習に耐えたものしか成し得ないオリンピック出場を勝ち取った講師のお二人の少年時代から現在までのお話の中で、どんな厳しい環境の中でも前向きに楽しんで目標に向かっていく姿勢の大切さが感じられ、テーマにもつながるどんな厳しいピンチにも自分を見失わず、小さなことを大きなチャンスに変えていく努力の大切さをあらためて感じました。

懇親会は、新井理事長様にご用意いただいた貴重な資料をもとにご挨拶いただき、大谷副理事長様の乾杯の音頭でスタート致しました。講師のお二人も出席され、サイン会＆写真撮影会が始まるなど大変楽しい懇親会でした。最後は恒例のPRタイムが行われ、会員企業のPRや近況報告などで盛り上がり、閉会を迎えました。



司会 海野さん



閉会挨拶 高橋直前会長

洋紙のご需要は地元埼玉の洋紙店を

（株）吉

356-0011 ふじみ野市福岡五六二

岡 吉岡 薫 代表取締役社長
350-0856 049(253)4985

溝口洋紙（株）

330-0004 さいたま市見沼区飼町一三三
048(685)0771

溝口 泰勇 代表取締役社長

武正（株）

367-0047 本庄市前原二二二一五
049(24)1171

武正 進介 代表取締役社長

埼玉紙業（株）

361-0076 行田市天満一五〇
049(572)2525

肥留川 徹 代表取締役社長

河内屋紙（株）

355-0328 戸田支店 深谷支店
048(493)73030

郡司 勝美 代表取締役社長

株 大塚紙店

川越市問屋町四一
049(224)5111

大塚 良助 代表取締役社長

アサナ力紙商事（株）

350-0856 049(224)5111

浅海 廣 代表取締役社長

埼洋会会員



雪の伊香保で新年会！



青年部



井坂会長あいさつ



大谷副理事長あいさつ



懇親会風景



市川元会長締め

平成22年2月13日14日、埼玉県印刷工業組合青年部会の新年会が群馬県伊香保温泉ホテル「天坊」で開かれました。今年度予定の研修旅行を新年会と併せて行い、不況真っ只中の現在にあって、なるべくたくさんの会員の皆様方にご参加いただくため、今回はバスのチャーターを見送り、現地集合、現地解散で計画いたしました。

18名の会員の方々の参加となりましたが、現地は夕方から降り出した雪で一面の雪景色。外は大変な寒さでしたが、埼玉県印刷工業組合大谷副理事長の乾杯のご発声と共に熱い新年会が始まり、先の見えない不況を吹き飛ばせとばかりに美味、美酒を味わい、多くの語らいの中で新年の顔合わせが出来ました。

また、新しく入会された方々のご紹介もあり、更に発展していく青年部会を実感しました。翌日は晴天で主要道路は雪も解け、各会員無事帰路につかれました。

雪と温泉、会員の皆様のご感想はいかに……？

全青協・「PRINT NEXT 2010」に参加

2月5日午後3時より、東京・目白の椿山荘に、全国から総勢600人が集いました。

今回は、5団体の青年部会が勢揃いした、これまでにない規模と内容での開催となりました。

スタートは臼田議長の叫び「印刷工業からニュー・バリュークリエーション産業INSATSUへ」と、これからの中の「INSATSU」業界の未来に向けたキーワードから始まりました。

PRINT NEXT 2010では、2日間を通して「日本（くに）創り」「地域（まち）創り」

「企業創り」「人創り」の4つから、未来の印刷産業の姿を描き、分科会、企業・団体展示会と繋がり、熱い思いを団体の枠をこえて、進むべき方向や、新しい価値観などを認識し、目標を立てるための大変な時間となりました。

今回の運営に携わり、中心となり準備をしていただいた、東青協の皆様には感謝・感動いたしました。

青年部副会長 恵 勇人

「埼印工組ジョイントセミナー」開催

平成21年12月18日(金) さいたま市民会館うらわを会場に、「埼印工組ジョイントセミナー」と題し、45名の参加を頂き二つのセミナーを開催しました。

第一部は「Adobe InDesign CS4の使いこなしセミナー」。講師に(株)モリサワテクニカルセンター 大澤叙夫氏を迎え、数々の有益な機能が紹介されました。

例えば今や編集ソフトとして中心的な存在となっているアドビインデザインが、CS4にバージョンアップされ、組版での文字組みや段落でのぶら下がりや禁則処理などかなり改善されたようです。それらの利用法、対策等、DTPオペレーターにとって確実で安全にスピードアップできる技などが学べ、利用価値の上がる大変為になった講演になりました。

最後にモリサワさん自社書体のPR、特にユニバーサルデザイン関係における書体のあり方なども紹介されました。



講師／(株)モリサワ
大澤 叙夫氏



講演を熱心に聞く会員

第三者認証だから信頼できる

FSC森林認証

好評発売中

名刺・はがき・封筒

「FSCマーク」は適切な森林管理のもとに生まれた木材が正しく加工・流通されていることを証明するマークです。

認証なしには刷り込みできません。「FSCマーク」印刷済の当製品をご利用下さい。

山櫻は、FSC森林認証紙製品における売上金額の1%をWWF(世界自然保護基金)に寄付いたします。

株式会社 山櫻 大宮支店 〒331-0814 さいたま市北区東大成町2-516
http://www.yamazakura.co.jp TEL.048-663-1982 FAX.048-663-3510

山櫻



CU-COC-805541

© 1996 Forest Stewardship Council A.C.

FSCの認証製品をご購入いただくことは、世界の森林の責任ある管理推進に役立ちます。

第二部は「知っておかないと損をする印刷業界のカーボンフットプリントの常識」と題し、富士フィルム(株)グラフィックシステムズ事業部大貫良子氏を講師に迎え、今後の環境対策を紹介いただきました。



講師／富士フィルム(株)
大貫 良子氏

カーボンフットプリントとは、直訳すると「炭素の足跡」で、どこでどれだけ温室効果ガスが排出されたかを見ることです。環境問題の根幹を成す二酸化炭素(CO₂)の排出量を「見える化・数値化」することで、社会の関心が高まり、消費者が商品購入判断をする時に消費行動に大きな影響を与えます。そうなると当然、企業のCO₂削減対策のアピールが活発化して、温室効果ガスの環境対策になるとシナリオです。

しかし、一つの商品が生産され消費されるまでを「見える化・数値化」するには、多くの段階や幅広い影響も考慮にいれて算出することが必要で、メーカー一社だけの努力ではかなり難しく、原材料・生産・流通・販売・消費・廃棄・リサイクルまでをどのように、ルール化していくか困難を極めてしまっている現状もあるようです。

印刷業におけるカーボンフットプリントは、(社)日本印刷産業連合会が中心になって推進しており、カーボンフットプリント全体の流れの指標が細分化され、「出版・商業印刷物PCR策定シナリオ」に対象物までは具体的に書かれております。

(PCR:Product Category Rule)

「我々、地球に生きる人として、印刷産業を通して環境問題にどう関わっていくのか?」という私たちの基本姿勢が問われるテーマのセミナーでした。

株式会社 ムトウユニパック

MU
UNIPACK

よいものだけを…

身近な暮らしの中で活躍する封筒やDMなどを中心に、販売促進支援ツールからオフィス用品まで、豊富なラインアップをご用意。「よいものだけを…」というコンセプトのもと、常に人と人の心のふれあいの原点を見つめ続け、高品質なコミュニケーションツールをお届けしてきたムトウユニパックが、あらゆるビジネスニーズにきめ細かくお応えします。

●封筒事業 ●名刺・カード事業 ●手提袋事業 ●エコロジー商品
●S P支援事業 ●ダイレクトメールサービス事業

さいたま支店/埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-698-1
TEL 048-647-6100代 FAX 048-644-4414
http://www.mutoh-u.co.jp



新井理事長挨拶



講演閉会挨拶岩渕副理事長



司会大谷副理事長

その後、疲れた頭を癒す懇親会が開催され、参加者の多くが安堵の表情をされていました。やはり勉強会や事業の後には、大切なひとときなのかもしれませんね…。



中綴め営業士会齋藤会長



乾杯渋木副理事長



懇親会閉会挨拶高橋青年

機材部
Total Supply for Print
写真製版機材・インキから
印刷機まで全ておまかせ

写真製版部
Assistance for More Comfort
一步リードした製版システム技術
未来型印刷産業をクリエイト

グラフィックアーツシステム部
Consultation for Progress
プロフェショナルな DTP・プリプレス
Macintosh からハイエンドシステムまで
業務にあったシステム、設計から運用まで、トータルでサポート
自費出版・カタログ・社内報・会社案内・チラシなどの制作をお手伝いします。

 Macintosh

株式会社 堀口プロセス機材

本社
群馬県沼川市1783
営業本部・写真製版部
北群馬郡吉岡町一丁目小字宇北田461-3
TEL (0279)23-1319 (0279)54-7575
FAX (0279)54-3553
長野事務所
長野市大学裏16 伊藤ビル1F
TEL (0262)28-1502
FAX (0262)28-3735

=経済的で使いやすいレンタルウエス=

ラフト資材株式会社
代表取締役 小野義樹

E-Mail:fwhd2901@mb.infoweb.ne.jp

URL:<http://www.raft-inc.ne.jp>

本社/営業部：〒174-0051 東京都板橋区小豆沢4-14-35

tel:03-3965-7231 fax:03-3967-8795

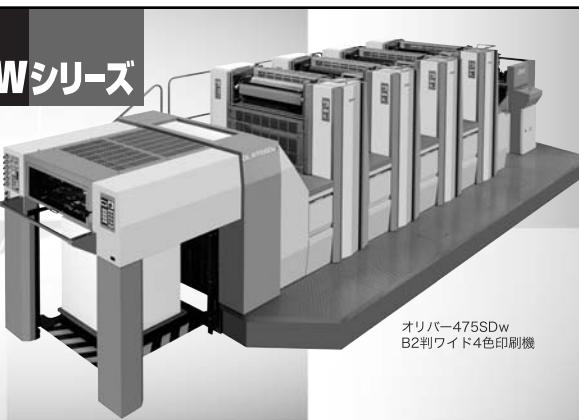
美里工場：〒367-0102 埼玉県児玉郡美里町関280-1

(iso14001認証取得) tel:0495-76-1315 fax:0495-76-2742

B2判 OLIVER 75SDW/SDPWシリーズ

お仕事の幅を広げます!! **B2判ワイド**

高品位、高精細印刷とともに
最大印刷サイズ 785×560mmを実現



最高の品質をお届けすることで、
お客様の満足をお約束します

Sakurai

株式会社 堀口グラフィックスシステム

<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社 〒193-0032 東京都江東区福住2-2-9

TEL.(03) 3649-1131(FAX.(03) 3649-1138

名古屋営業所 〒451-0084 名古屋市西区上堀越町2-4-1

TEL.(052) 524-5541(代) FAX.(052) 524-5545

大阪営業所 〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31

TEL.(06) 6308-6551(代) FAX.(06) 6308-6579

九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8

TEL.(092) 741-2672(代) FAX.(092) 741-2670

岐阜工場 〒501-3733 岐阜県美濃市3951

TEL.(0575) 33-1260(代) FAX.(0575) 33-3146



バックカーボン・ナンバーリング印刷

カッターミシン・伝票丁合
セパレートワックス・減感加工

信頼と技術、ガッツなパートナー

株式会社深谷カーボン

代表取締役 深町要一

ホームページ <http://www.ksky.ne.jp/~youichi/>

電 話 (048) 520-1649

F A X (048) 520-1410

埼玉県熊谷市上川上952-5



熊谷支部・14日会 合同新年会 開催

平成22年2月15日、熊谷市内ささやにおいて、熊谷支部・14日会合同新年会を開催いたしました。

例年、関連業者もお呼びしておりましたが、今年は会員のみで行いました。

飯田支部長の挨拶の後、神山14日会会長の挨拶、高橋氏の乾杯でスタート。楽しい会話とおいしい食事、さらに美酒が加わり会は最高潮。時間がたつのを忘れ、楽しい一時となりました。



飯田支部長挨拶



高橋氏の乾杯



出席者の顔がほんのり赤くなりかけた頃宴たけなわ。椎橋氏のべ。「ヨーッ、シャンシャンシャン、シャンシャンシャン、シャンシャンシャン」三三九度のめでたい熊谷べに続き、関口氏の閉会の挨拶でお開きとなりました。

会員のみという事で例年より人数は少ない新年会でしたが、会員相互の親睦、そして熊谷支部並びに14日会としての結束を再確認できる会となりました。



閉会の挨拶

**「257全フォント」が
自由に使えます。**

噂はフォントだ!

「新発売のフォント」も
「無料」で
追加ご提供します。

オプションも
色々。

「1年間単位」の
シンプルな年間契約で
ご提供します。

手続きは?

契約を継続すると
「割引プラン」も
ご用意します。

さらに安く
なるって?

価格が魅力って?

Windowsも
OK?
OS Xは??

「Macintosh&Windows」
両方に対応。
最先端の環境にします!

印刷対応は?

それって本当?

何書体あるの?

「プリントフォント」も
発売開始しました。

MORISAWA PASSPORT
www.morisawa.co.jp

GOOD DESIGN AWARD 2006

※使用方法につきましては、エンドユーザライセンスに基づきます。※価格は消費税込です。※2007年6月現在のフォント情報です。



- | | | | |
|--------|--|----------|---|
| 10月28日 | 中央会常任理事会(大宮ソニックシティ)
新井理事長出席 | 12月22日 | 中央会HP提案打合せ(組合事務所)
中央会柏木氏、西山氏、事務局出席 |
| 11月4日 | 中央会情報連絡員協議会研修旅行(海上自衛隊横須賀軍港他) 事務局出席 | 1月15日 | 埼印工組新春講演会「業態変革実践!『モノつくりからサービスつくり』の発想で顧客の問題解決のプロへ~」・新春賀詞交歓会(大宮サンパレス) |
| 11月12日 | 第2回全印工連理事会(東京ディックビル)
新井理事長出席 | 2月5日 | 全青協・第23回全国協議会・Print Next(東京椿山荘)恵・新両協議員出席 |
| 11月19日 | DVD・CD制作講習会(寄居エイブルエリア) 大谷副理事長、市川理事出席 | 2月5日 | 熊谷支部新年会(マロウドイン熊谷) |
| 11月19日 | 中央会全国大会(千葉幕張メッセ)
新井理事長、佐藤副理事長出席 | 2月6日 | 大宮刷機会新年会・新春福引き大会(大宮道山閣) |
| 11月27日 | 青年部研修会「ピンチをチャンスに」(マロウドイン大宮) 新井理事長、事務局出席 | 2月12日 | 熊谷支部新年会(熊谷ささや) |
| 12月2日 | 広報委員会・共済委員会・第3回役員会(浦和コムナーレ) | 2月13~14日 | 青年部研修旅行(伊香保ホテル天坊) |
| 12月11日 | 関東五県印刷工業厚生年金基金理事会(ホテルメトロポリタン高崎)
新井理事長、鈴木氏出席 | 2月26日 | 関東五県印刷工業厚生年金基金代議員会(浦和ワシントンホテル)
新井理事長、櫻井副理事長、今津・城戸委員、鈴木氏出席 |
| 12月15日 | 全印工連ヒヤリング調査(組合事務所)
全印工連長島氏、新井理事長、事務局出席 | 2月26日 | 中央会情報連絡員協議会新春懇話会(大宮サンパレス)事務局出席 |
| 12月18日 | 埼印工組ジョイントセミナー「Adobe In Design CS4の使いこなしおこなと損をする印刷業界のカーボンファットプリントの常識」(さいたま市民会館浦和)
新井理事長、岩渕・櫻井・大谷・渋木各副理事長、事務局出席 | | |

お詫び

第113号新春特集号で
三菱重工印刷紙工機械販売(株)の社長
名が間違っていました。
正しくは 野端 啓夫様です。
訂正してお詫び申し上げます。

編集後記

◇ 平成22年の埼印工組新年会は大勢の参加者で溢れた。前段の講演会場がまず一杯で、そのあと後段の賀詞交歓会も、円卓テーブルが10脚、これまた一杯であった。参加者一人一人がちょっと驚愕していたと言ってもよかったです。

◇ 全印工連水上光啓会長の講演が圧巻であった。1年前、平成21年2月にはじめてお目にかかったが、その時の淀みない話しぶりを再現していただいた。昨今の不況、デフレの渦中にどう突入していくべきか、特別真新しいことではない、「こうでないか」「ああでないか」視点を今一度えてみて、そこに

新しい視点を見出しが可能でないか、工夫を掘り出せるのではないか。全印工連の対策グループが「提案集」で全国の組合員皆さんに示しているのは、すべてそんな風にして掘り出したもの一つである。自社で取り組めるアイディアの一つ二つを見出し、自社用に改善工夫をして実践してみる。そしてその実践結果を、また全国の仲間に提供していく。そんな大きな流れを作っていていかないか。「もう疲れちゃったよ、取り組む元気がなくなったよ」との叫びが聞こえなくもない。地域の仲間、日頃の飲み仲間で「改善集」の読み合わせというようなことが出来ないか。水上会長のほと走るような語り口の10分の1でも返すことができないものか。(T. S)

紙上作品展

アサヒ印刷(株)



川越の顔 高瀬悦子



さくら咲く丘

門本圭樹

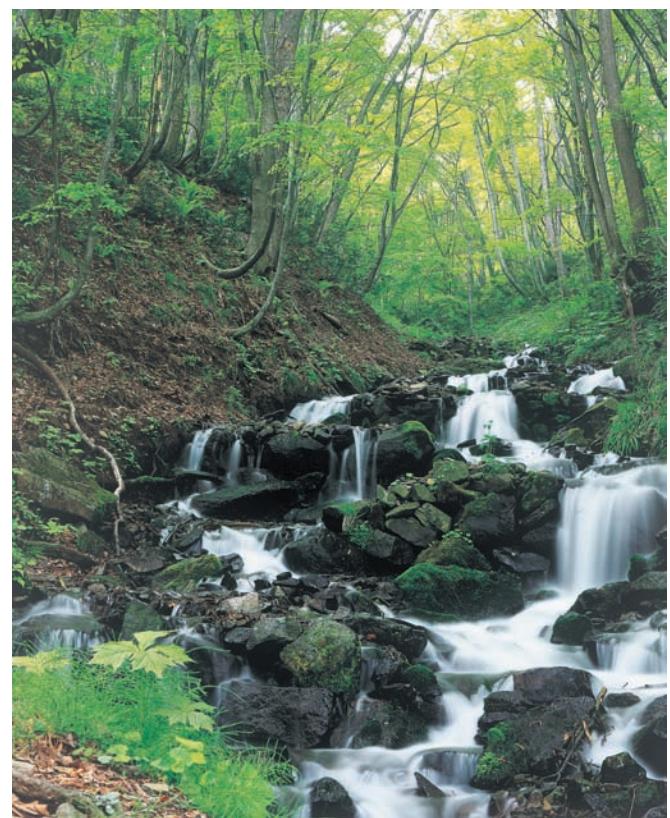


おいしくなーれ 高瀬悦子



つつじの里

杉山 誠



清 流

杉山 誠